

米国環境保護庁
ワシントンD.C.20460

大気放射局

2018年11月29日

ENERGY STAR 画像機器パートナー又は関係各位

このレターは、米国環境保護庁(EPA)が、ENERGY STAR 画像機器適合基準バージョン 3.0 最終草案、画像機器試験方法最終草案、及びプロ用画像機器試験方法第2草案を公表するものである。EPAはこの草案を策定するに当たり意見を提示し検討してくれた関係各位に感謝する。この基準の発効日は2019年10月11日とする。

最終草案では、関係各位の重要な関与を反映し且つこの基準を構成する要求仕様のバランスを取っている。更に、EPAはプロ用画像機器の定義を推敲することにより、このプロ用画像機器を他の画像機器から明確に差別化し、その適合基準をバージョン2.0から復活させた。このため、プロ用画像機器の試験方法が使用でき且つ推敲した適合基準をこの仕様に追加できるようになるまでの間、現在の要件を拡張することにする。関係各位からは効率基準に関しても幅広いコメントを受け取った。提出されたデータを更に検討した結果、EPAは非プロ用製品に対するレベルを少し緩和し、適合製品をより多く選定できるようにし、且つWi-Fi作動を有効にして出荷する非プロ用製品にWi-Fi許容値を導入した。最後に、EPAはDFEに更新した要素を組込んで、プロ用製品に関連する要素を差別化し、更にリカバリー時間要件及び試験要件を明確にした。

この仕様、バージョン3.0、最終草稿のに関するコメントは、[2018年12月13日まで](#)
imagingequipment@energystar.govへ提出可能である。特段の要請が無い限りコメントは全てENERGY STAR 製品開発ウェブサイトに掲載される。

EPA、産業界、及び他の関係団体間でのアイデア及び情報の交換はENERGY STAR 成功にとり不可欠である。仕様及び会合時資料はEメールで配信し、ENERGY STAR ウェブサイトに掲載する。この仕様に関するEPA活動を見るには、ウェブページ: [Imaging Equipment Specification Version 3.0 product development webpage](#) をクリックすること。

質問又は懸念事項がある場合には、小職、Fogle.Ryan@epa.gov (202-343-9153)又はMatt Malinowski, ICF, Matt.Malinowski@icf.com (202-862-2693)に連絡されたい。他の画像機器に関する質問に関しては、imagingequipment@energystar.govに連絡されたい。ENERGY STAR プログラムに対する限りない支援に感謝する。

Ryan Fogle

IT及びデータセンター製品に関するENERGY STAR,EPA マネージャ

同封

画像機器適合基準バージョン 3.0 最終草案

画像機器試験方法バージョン 3.0 最終草案 (2018 年 11 月改定)

プロ用画像機器試験方法バージョン 3.0 第 2 草案 (2018 年 11 月改定)

適合基準バージョン 3.0 第 2 草案及び試験方法第 3 草案への意見と EPA の回答